

～まちが人を育て、人がまちをつくる～

逗子市議会議員

さぎさか ゆうじ 活動報告 vol. 6

～無所属で活動中～



■さぎさか ゆうじ(句坂祐二) プロフィール■

1970年2月14日生まれ A型 42歳 逗子市沼間1-8-2

沼間小学校卒業・逗子中学校卒業・私立横浜商工高等学校卒業(有)句坂量店入社
07年逗子市商工会青年部部長・08,09年沼間小PTA会長、08年逗子市PTA連絡協議会会長・神奈川県PTA協議会常任理事・10年(社)逗子葉山青年会議所理事長
家族構成: 妻と長女(中学2年)次女(小学2年)長男(保育園年長)

2010年3月28日に行われた、市議会議員選挙にて初当選 議会報編集委員会委員長
現在、教育民生常任委員会委員、都市計画審議会委員 所属会派 市政クラブ

平成24年 第1回定例会報告 一般会計予算及び4特別会計予算すべて可決 過去最大級の予算規模

第1回定例会が2月24日～3月21日に行われました。今回の定例会では、24年度一般会計予算及び4特別会計予算が提出され、すべて可決承認されました。一般会計予算は190億856百万円で前年比12.8%増、歳入予算では、歳入の根幹をなす市税収入が4年連続マイナス計上となる厳しい財政状況の下、公共施設の再整備が集中するなどにより予算規模は過去最大級となりました。市債は、じんかい処理施設整備事業債10億1,260万円をはじめとする各事業に伴うものとして19億1,530万円のほか、通常収支にかかる財源の不足に対処する臨時財政対策費10億円を計上し、市債合計では前年度比122.0%増の29億1,530万円を計上しています。平成24年度から平成34年度までの長期財政見通しは、歳入面においては高齢化の進展による税収の減少傾向が続き、歳出面では、焼却施設の大規模改修や土地開発公社の土地買い取り、扶助費の増加などにより、依然として厳しい状況が続くそうです。本市の事務事業の見直しと行財政改革の推進は喫緊の課題であります。現在、市は民間委託の推進に向けたロードマップを作成しています。クリーンセンター焼却炉の運転管理や学校給食調理業務、窓口業務などの委託化及び文化プラザホールや逗子アリーナなどの指定管理者制度導入の検討を進めています。受益者負担の適正化についても、4月から実施が始まったごみ処理手数料の改定に続き、平成24年度は国民健康保険料の改定に向けた手続きを進めてまいります。また、学校施設開放や公民館の生涯学習センター化に伴う施設利用、さらに、第一運動公園と逗子アリーナの駐車場の有料化を検討するとともに、家庭系ごみ処理の有料化についても検討を進めていく方針です。

一般会計の財源内訳

(単位:千円)

財源別	平成24年度		平成23年度		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減	伸率
市税	9,424,001	47.5%	9,450,001	53.7%	△ 26,000	△ 0.3%
国県支出金	3,411,128	17.2%	3,139,153	17.9%	271,975	8.7%
地方特例交付金	48,000	0.2%	83,277	0.5%	△ 35,277	△42.4%
地方交付税	1,320,000	6.6%	1,220,000	6.9%	100,000	8.2%
繰入金	454,398	2.3%	401,000	2.3%	53,000	13.3%
市債	2,915,300	14.7%	1,313,300	7.5%	1,602,000	122.0%
その他	2,283,173	11.5%	1,995,496	11.2%	287,677	14.4%
合計	19,856,000	100.0%	17,602,227	100.0%	2,253,773	12.8%

住宅リフォーム助成制度事業

この事業については、私が昨年の第4回定例会の一般質問で取り上げました。地域の建設産業は、長引く景気の低迷、東日本大震災にかかわる被害により、地域に根ざした建設業者の業績悪化と倒産が進行しています。この事業は、良好な住環境の向上と地域経済の活性化に繋がるとして、私も提案していた事業です。制度概要としては、市内施工業者により20万円を超える住宅リフォーム工事に対して、10%（上限10万円）を助成、対象住宅は市内に所有し自ら居住している住宅で個人住宅一棟につき一回限りで、対象リフォーム工事基準については現在検討中、24年6月から申請受付予定です。詳しくは経済観光課まで。

特定不妊治療費助成事業

逗子市は、これまで様々な子育て支援策をおこなってきましたが、24年度子育ての増進を図る目的として、妊娠を望む夫婦の経済的な負担軽減を図るため不妊治療に要する費用について、医療保険外で高額な医療費を要する体外受精及び顕微授精（特定不妊治療）に係わる費用の一部を助成する事業がスタートします。実施概要としては、特定不妊治療を要した費用のうち、神奈川県から受けた不妊治療支援事業の助成承認決定を受けた助成額を除いた額で、5万円を限度とし、一年度あたり一回限り、通年二年度まで補助します。所得制限もございますので、詳しくは子育て支援課までお問い合わせ下さい。

第一運動公園再整備

どんな公園になるの？

第一運動公園は、施設の老朽化による公園利用の低減化を改善し、公園施設、特に水泳プール施設の安全性や快適性の向上を図る目的として再整備します。防災機能の充実を図り、広域避難場所としての役割を高め、災害ボランティア活動や物資集積・輸送の拠点として活用できるように施設を充実させます。地理的に逗子市の中心的位置にある公園内に中学・高校生の居場所として、また、生涯学習・スポーツなど多様な活動を通じた異世代間の自由な交流拠点となる体験学習施設を整備致します。工事は、平成24年7月（予定）から平成26年度開園（予定）です。



- 1野球場 2体験学習施設 3プレイルーム・カフェ
4多目的室 5プール 6ドッグラン 7子ども広場

公園再整備平面図

皆様の声を聞かせて下さい。
市政に対するご意見、ご要望をお待ちしています。

御名前

御住所

連絡先